

各県だより

このコーナーでは、各都道府県組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

各都道府県組合による社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

埼玉

埼玉県特定非営利活動促進基金から感謝状

埼玉県遊技業協同組合(趙顕洙理事長)は2025年5月14日(水)、埼玉県特定非営利活動促進基金から、埼玉県民への社会貢献活動支援を行っているNPO法人に対して、長年にわたりその活動支援に協力したとして、大野元裕埼玉県知事から感謝状を授与された。



青森

青少年育成青森県民会議から表彰状

青森県遊技業協同組合(若林浩司理事長)は2025年6月10日(火)に開催された青少年育成青森県民会議の総会の席上、青少年育成事業に貢献しているとして、県民会議会長から表彰状を授与

された。

同組合では、青少年の健全育成に尽力している青少年育成青森県民会議の特別会員としてその活動を支援しており、本年度においても賛助金10万円を拠出。当日は、若林理事長の代理として出席した秋元探圭副理事長が感謝状を受け取った。



福岡

防犯協会連合会から感謝状

福岡県遊技業協同組合(平岡聖教理事長)は2025年6月17日(火)、福岡県防犯協会連合会の令和7年度定時総会の席上で感謝状を授与された。

昭和50

年から賛助会員として活動に参画し、社会貢献活動として多額の寄付や防犯カメラの設置のほか、地



奈良

共同募金会から感謝盾

奈良県遊技業協同組合(渡辺博治理事長)は2025年6月19日(木)、奈良県共同募金会から感謝盾を授与された。社会貢献活動の一環として平成9年から継続して法人募金を行っていることが評価されたもので、当日は同組合の宮本専務理事が出席し、感謝盾を受け取った。



イベントの開催

高知

児童養護施設でサッカー教室

高知県遊技業協同組合(秋太海理事長)は2025年6月28日(土)、サッカーJ3・高知ユナイテッドSCの協力で、香美市内の児童養護施設で講演とサッカー教室を行った。

同組合が行っている社会貢献活動「子どもたちの健やかな成長への支援活動」の一環として、「高知よさこいファン感」に併せて実施したもので、当日は高知ユナイテッドSC選手4名とともに田村副理事長及び専務理事が参加。講演会やサイン会、さらにはサッカー教室などを行い、参加した子どもたちと一緒にプレーを楽しんだ。



寄付／寄贈

大分

県警察本部に防犯対策用機器を寄贈

大分県遊技業協同組合(岩田憲行理事長)は2025年5月13日(火)、大分県警察本部に対し自転車盗難対策用機器「トークナビⅡ」を50セット寄贈した。寄贈された

「トークナビⅡ」は、各駅の駐輪場などで自転車盗難被害を防ぐために音声案内として活用される。



山口

フードバンクに食品寄贈

山口県遊技業協同組合(金榮作理事長)は2025年5月27日(火)、社会貢献活動の一環として、子ども食堂など生活困窮者への支援を行っている特定非営利活動法人フードバンク山口に食品を寄贈した。

同組合によるフードバンクへの寄付は今回で4回目。寄贈されたレトルト食品など8品目435点は、県内の子ども食堂や生活困窮者支援団体など8拠点に配送される。



福島

被害者支援センターに寄付

福島県遊技業協同組合連合会(諸田英模理事長)は2025年6月6日(金)、チャリティゴルフコンペを開催し、参加者から寄せられた寄付金に県遊連からの浄財を加え、ふくしま被害者支援センターに寄付した。平成26年から実施しているもので、今回で10回目。

当日は、

諸田英模理事長から被害者支援センターの斉藤恒一専務理事に浄財が手渡された。



山形

防犯協会連合会に防犯活動寄附金

山形県遊技業防犯協力会(井上静夫会長)は6月18日(水)に開催した通常総会の席上、山形県防犯協会連合会に防犯活動寄附金を寄贈した。県民の安全安心のための防犯活動に活用してもらうため、平成15年から毎年、通常総会時に寄贈している。

山形

障がい者支援施設にパチンコゲーム機と寄附金を寄贈

山形県遊技業協同組合は6月25日(水)、障がい者支援施設にパチンコゲーム機1台と寄附金を寄贈した。

本年5月、南陽市内の障がい者支援施設から同組合に対し、「外出困難な利用者の娯楽や余暇の充実に苦慮しており、利用者の希望で施設内にパチンコ機を設置したいが、機器の提供等にご支援・ご協力いただけないか」との要望があり、同組合は傘下組合員ホールに協力を幅広く呼びかけた結果、関連企業である株式会社マルイ・アミューズメントがパチンコゲーム機「北斗の拳」を提供。併せて、施設運用の充実を図っていただくための資金として寄附金5万円を寄贈した。



寄贈を受けた施設長は「利用者の目が輝いて、今までにない楽しみを加えることができました。大切に使用させていただきます」と感謝を述べた。

神奈川

がん撲滅チャリティー試合入場券を寄贈

神奈川県遊技場協同組合(伊坂重憲理事長)と神奈川福祉事業協会(同会長)は2025年6月30日(月)、がん闘患者やその家族に楽しんでもらうため、新日本プロレスが主催するチャリティー試合入場券100枚を神奈川県に寄贈した。

神奈川県庁で行われた寄贈式で伊坂理事長は、「迫力のある試合を見ることが元氣のもとになると思う。これからも続けていきたい。」と挨拶し、黒岩祐治神奈川県知事に入場券100枚を手渡した。黒岩知事は「プロレスを見ることで勇気が出て、日頃の闘病の苦しさを一瞬でも忘れることができるとができる。」と感謝の言葉を述べた。



を知り、がんと向き合い、がんの克服を目指す神奈川づくり」に賛同し、平成17年度(2005年)から入場券の寄贈を始めたもので、今回で19回目。今回、寄贈したのは、8月8日に横浜武道館で開催される「がん撲滅チャリティー横浜大会」の入場券で、県内の病院などを通じてがん患者等が招待される。

8月8日のチャリティー試合では、冒頭にリング上で行われたセレモニーにおいて、神奈川県健康医療局の太田久美子副局長から同組合の小林昇副理事長に感謝状が手渡されたほか、会場内の大型ビジョンで同組合が積極的な社会貢献活動を行っていることが紹介された。



神奈川

青少年健全育成啓発用
クリアファイルを県に寄贈

神奈川県遊技場協同組合と神奈川福祉事業協会は2025年6月30日(月)、青少年の健全育成を図るための啓発用クリアファイル4万部を神奈川県に寄贈した。

神奈川県庁で行われた寄贈式では、伊坂理事長から黒岩祐治神奈川県知事に目録を贈呈。黒岩知事からは感謝状が手渡された。

寄贈したクリアファイルはプロ野球球団(横浜DeNAベイスターズ)の協力を得て作成したもので、青少年のSNSトラブル防止を呼び掛ける内容。今後、県内で行われる青少年の健全育成の街頭キャンペーン等で配布、活用される。



各支部組合／ホール企業
／組合員ホールによる社会
貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

埼玉

日本赤十字社から感謝状を
受賞

埼玉県遊技場協同組合傘下の
大宮遊技場組合は2025年6月18日(水)、日本赤十字社に対し

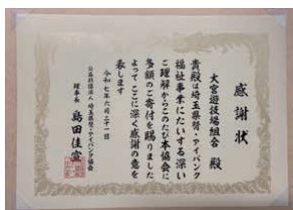
継続して多額の社資を寄贈し、事業の進展に多大な貢献をしたとして、赤十字社社長から感謝状が授与された。



埼玉

埼玉県腎・アイバンク協会
から感謝状

埼玉県遊技場協同組合傘下の大宮遊技場組合は2025年6月21日(土)、公益財団法人「埼玉県腎・アイバンク協会」から、福祉事業に対する深い理解と発展のため多大な貢献をしたとして、同協会の第36回総会の席上、理事長から感謝状を授与された。



寄付／寄贈

埼玉

子ども食堂にお菓子を寄贈

埼玉県遊技場協同組合の上尾遊技場組合と同防犯協力会傘下ホール「オータ桶川駅前店」とア

リーナ桶川店」は2025年5月14日(水)、桶川市内において「子ども食堂」を運営活動する桶川市社会福祉協議会に活動物品を寄贈した。当日は、両店から預かったお菓子を事務局が持参。社会福祉協議会の常務理事からは、感謝の言葉とともに、お礼状が贈られた。



青森

万引き防止標語入り鉛筆を
寄贈

青森県遊技場協同組合(若林浩司理事長)の中弘南遊技場防犯協力会は2025年6月4日(水)、弘前地区少年警察ボランティア連絡会に対して万引き防止標語入り鉛筆(2本入り)300個を寄贈した。

同日に開催

された連絡会の定時総会の席上、防犯協力会の大西康仁会長から連絡会の矢田公夫会長に対し



て記念品の目録が贈呈され、矢田会長からは感謝状が手渡された。

連絡会では例年、弘前市内の小学校で少年非行防止集会を開催しており、参加した小学生たちに配付される記念品作成を同防犯協力会が行っている。

青森

交通少年団に制服寄贈

青森県遊技業協同組合の上十三・下北支部は2025年6月4日(水)、三沢交通少年団の活動支援で制服作成費用の一部を寄贈した。

贈呈式は、同日に開催された交通少年団の団員入団式に先立って行われ、上十三・下北支部の小比類巻副支部長ほか2名が、交通少年団の代表3名に対し交通安全全活動用の制服計10着を寄贈するとともに、団員に対して激励の言葉を贈った。



青森

社会福祉協議会に食料品など寄贈

青森県遊技業協同組合傘下の

ダイナム青森浪岡店は2025年6月19日(木)、藤崎町社会福祉協議会に食料や体組成計などを寄贈した。

当日は、同店店長がファン感謝デーの景品の一部を生活困窮者に提供するために社会福祉協議会に赴き、「地域のお客様に支えられているので、これからも積極的に貢献していきたい」として、レトルトカレーやフリーズドライスープといった食料品や体組成計など、14種類103点を寄贈。受け取った同会長は、「物価高で地域の皆さんの生活が大変なところに善意の気持ちをいただき、ありがとうございます。」と感謝の言葉を述べた。

埼玉

「こども食堂」を運営する社会福祉協議会に活動物品を寄贈

埼玉県遊技業協同組合の上尾遊技業組合と防犯協力会の傘下ホール「アリーナ桶川店」は2025年6月23日(月)、桶川市内でこども食堂を運営する桶川市社会福祉協議会に活動物品を寄贈した。

当日は、同店から預かったお菓子を事務局



が持参し、社会福祉協議会の常務理事に寄贈。常務理事からはお礼の言葉とともに協議会会長名のお礼状が手渡された。

青森

エコキャップを社会福祉協議会へ寄贈

青森県遊技業協同組合傘下のダイナム弘前店は2025年7月1日(火)、弘前市社会福祉協議会にエコキャップ44・8キログラムを寄贈した。

ダイナム弘前店では、途上国の子どもたちを感染症から守るワクチン代として役立てられるエコキャップの収集ボックスを店内に設置し、来店客や従業員の協力でエコキャップの収集に努めていた。

この度、ダイナムむつ店と岩手県の大船渡店の協力を得て収集したエコキャップを、同店の阿部店長が弘前市社会福祉協議会に持参し、「これからも社会の役に立つように収集、寄贈をしていきたい」と同協議会職員を通じて寄贈した。

青森

イベントの協賛／参加

海水浴場で清掃活動

青森県遊技業協同組合傘下の

「パチンコUSA青森店」、「同弘前店」、「同柏店」は従業員計が2025年6月26日(木)、青森市内の合浦公園海水浴場で清掃活動を行った。

同店を経営する大西商事では、地域貢献活動の一環として、毎年、この時期に県内の海水浴場などで清掃活動を行っており、本年度は合浦公園海水浴場で3店舗から従業員9人が参加し、砂浜に落ちているゴミを拾い集めた。なお、地元RAB青森放送のニュース番組で取り上げられ、広く県民に伝えられた。



兵庫県遊技業協同組合が名称変更「兵庫県パチンコ・パチスロ協同組合」に

兵庫県遊技業協同組合(平山龍一理事長)は、2025年5月29日に開催した定期総会において、組合名称の変更案を上程し、『兵庫県パチンコ・パチスロ協同組合』に変更することを賛成多数で決議した。

このたび、行政の認可並びに法務局における変更登記が完了し、2025年10月1日から新名称での業務を開始した。